

28日山協発第138 号

平成28年9月29日

都道府県山岳連盟(協会)会長 様
理 事 長 様
競技委員長 様

公益社団法人 日本山岳協会
会長 八木原 囿明
常務理事・競技部長

森下健七郎

(公印省略)

平成28年度競技部ブロック別研修会の開催について

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本協会の事業に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国体山岳競技も、本年10月で第71回大会を数えるまでになりました。つきましては、本年4月の委員総会においてご確認いただきました日程に基づき、各ブロック担当岳連様がご作成された実施要項により、貴岳連(協会)加盟団体様へ、国体山岳競技やクライミング競技会等の運営、審判員等に参画できる方を、ご推薦下さるようお願い申し上げます。なお、それぞれの研修会は概ね10名以上の参加者による開催の調整をお願いいたします。

今年度から3年計画で全国9ブロックにおいて、選手強化委員会コーチ陣によるスポーツクライミング指導者を対象とした「指導者育成研修」を開催します。その場合、従来の「国体競技運営研修」は実施せず、「運営員認定研修」と「スポーツクライミングC級審判員認定研修」の実施となります。

また、「競技運営研修」を開催するブロックにおいても、参加者数によっては「競技運営員認定研修」を合同で開催することもございますのでご了承ください。

(担当：競技部競技運営委員会 03-3381-2396)

平成 28 年度 日山協競技部ブロック別研修会実施要項

1 趣旨

スポーツクライミング競技の円滑・公正な競技運営、普及を図るため、クライミング審判員（以下「審判員」）及び競技運営、指導者（以下「運営研修」）の養成、指導並びに、国民体育大会山岳競技競技運営員（以下「運営員」）の養成、認定、研修等を目的に研修会を実施する。

なお、「運営研修」は本年度より3年次計画（注）で「指導者育成」を目的に開催する。

本研修会受講者は、（公財）日本体育協会公認指導者義務研修の受講となる。さらに審判員研修受講者は、本協会クライミングC級審判員更新時の義務研修の受講となる。

（注）

年 度	運営研修「指導者育成」対象ブロック		
2016年度	関 東	東 海	近 畿
2017年度	北信越	中 国	九 州
2018年度	北海道	東 北	四 国

（アンチ・ドーピング研修：一時間程度：今年度は・北信越・中国・九州ブロックで実施）

2 主催 （公社）日本山岳協会

3 主管 各ブロック別研修会開催主管山岳連盟（協会）

4 カリキュラム（開催日数は主管岳連に委ねます）

(1) 日山協公認クライミングC級審判員認定研修 （10.5時間）

- ・オリエンテーション 0.5時間
- ・国際競技規則 9時間
- ・クライミング競技運営に必要な事項
- ・筆記試験と回答説明 1時間

(2) - 1 運営研修（指導者育成研修）（8時間）

- ・オリエンテーション 0.5時間
- ・「フェアプレー」指導者として求められること 3時間
- ・「2020 東京五輪」に向けた取組み 2時間
- ・日山協、日体協、JOC 等関連情報・意見交換等 2.5時間
- ・討議とまとめ 1時間

今年度開催ブロックは、関東（群馬県）、東海（静岡県）、近畿（兵庫県）です。

(2) - 2 運営研修（競技運営、指導者研修）（8時間）

- ・オリエンテーション 0.5時間
- ・平成 28 年度岩手国体報告 1時間
- ・岩手国体からの競技規則等変更点 1時間
- ・山岳競技規則集の内容確認 1.5時間
- ・日山協、日体協関係等報告・意見交換 3時間
- ・討議とまとめ 1時間

(3) 競技運営員認定研修 （5時間）

- ・オリエンテーション 0.5時間
- ・平成 28 年度岩手国体報告 2時間
- ・日体協、日山協と国体山岳競技規則説明 2時間
- ・討議とまとめ 0.5時間

5 講師 日本山岳協会競技部常任委員

6 参加資格

(1) クライミングC級審判員認定研修

- ① クライミング競技会の運営に参加経験のある者
- ② 選手経験のある者で、所属山岳連盟会長から推薦された者

(2) 運営研修

- ① 日体協公認指導者
- ② スポーツライミング競技指導者で、所属山岳連盟会長から推薦された者

(3) 競技運営員認定研修

- ① 所属山岳連盟会長から推薦された者
- ② スポーツライミング競技運営に興味がある者

7 受講料

一人 2000 円（別途、資料「国体山岳競技規則集」代金 1000 円＋消費税が必要）

8 申込方法

- (1) 参加申込に際しては、平成 28 年度 競技部ブロック別研修会参加申込書（別紙 1）によりブロック別研修会開催主管岳連に提出し、別紙 1 に基づき主管岳連は参加者名簿を整理し、日山協へ提出する。なお不備な場合は、義務研修受講が認められない場合があるので注意すること。

9 その他

- (1) 参加者数により、場合によっては「運営研修（競技運営、指導者研修）」と「競技運営員認定研修」を合同で開催する場合もある。
- (2) 国体開催岳連（協会）が主管として開催する「特別研修会」は、別途協議する。

平成 28 年度日山協競技部ブロック別研修会開催事前日程表

	11月		12月		2017年1月		2月		3月	
	曜日	希望日	曜日	希望日	曜日	希望日	曜日	希望日	曜日	希望日
1日	火	—	木	—	日	—	水	—	水	—
2日	水	—	金	—	月	—	木	—	木	—
3日	木	—	土	四国	火	—	金	—	金	—
4日	金	—	日	四国	水	—	土	中国	土	—
5日	土	—	月	—	木	—	日	中国	日	—
6日	日	—	火	—	金	—	月	—	月	—
7日	月	—	水	—	土	—	火	—	火	—
8日	火	—	木	—	日	—	水	—	水	—
9日	水	—	金	—	月	—	木	—	木	—
10日	木	—	土	近畿	火	—	金	—	金	—
11日	金	—	日	近畿	水	—	土	—	土	九州
12日	土	—	月	—	木	—	日	—	日	九州
13日	日	—	火	—	金	—	月	—	月	—
14日	月	—	水	—	土	—	火	—	火	—
15日	火	—	木	—	日	—	水	—	水	—
16日	水	—	金	—	月	×	木	—	木	—
17日	木	—	土	—	火	×	金	—	金	—
18日	金	—	日	—	水	—	土	北海道	土	—
19日	土	—	月	—	木	—	日	北海道	日	—
20日	日	—	火	—	金	—	月	—	月	—
21日	月	—	水	—	土	関東	火	—	火	—
22日	火	—	木	—	日	関東	水	—	水	—
23日	水	—	金	—	月	—	木	—	木	—
24日	木	—	土	—	火	—	金	—	金	—
25日	金	—	日	—	水	—	土	北信越・東海	土	—
26日	土	東北	月	×	木	—	日	北信越・東海	日	×
27日	日	東北	火	×	金	—	月	—	月	×
28日	月	—	水	—	土	—	火	—	火	—
29日	火	—	木	—	日	—			水	—
30日	水	—	金	—	月	×			木	—
31日			土	—	火	×			金	—

平成 28 年度 日山協競技部ブロック別研修会（〇〇ブロック）実施要項

1 趣旨

スポーツクライミング競技の円滑・公正な競技運営、普及を図るため、クライミング審判員（以下「審判員」）及び競技運営、指導者（以下「運営研修」）の養成、指導並びに、国民体育大会山岳競技競技運営員（以下「運営員」）の養成、認定、研修等を目的に研修会を実施する。

なお、「運営研修」は本年度より3年次計画（注）で「指導者育成」を主に開催する。

本研修会受講者は、（公財）日本体育協会公認指導者義務研修の受講となる。さらに審判員研修受講者は、本協会クライミングC級審判員更新時の義務研修の受講となる。

（注）

年 度	運営研修「指導者育成」対象ブロック		
2016年度	関 東	東 海	近 畿
2017年度	北信越	中 国	九 州
2018年度	北海道	東 北	四 国

（アンチ・ドーピング研修：一時間程度：今年度は・北信越・中国・九州ブロックで実施）

2 主催 （公社）日本山岳協会

3 主管 〇〇県山岳連盟

4 日程

(1) 日山協公認クライミングC級審判員認定研修 (1泊2日)

受付：平成28年〇月〇日(土)13:00～13:30

研修：平成28年〇月〇日(土)14:00～〇月〇日(日)17:00

(2) -1運営研修（指導者育成研修）または (2) -2運営研修（競技運営、指導者研修）

受付：平成28年〇月〇日(日)8:30～9:00

研修：平成28年〇月〇日(日)9:00～17:00

(3) 競技運営員認定研修（国体運営役員、国体競技に興味がある者対象）

受付：平成28年〇月〇日(日)8:30～9:00

研修：平成28年〇月〇日(日)9:00～15:00

5 場所 「〇〇〇〇〇〇〇〇」 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇

TEL：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

6 宿泊 上記開催場所で宿泊

7 講師 日本山岳協会競技部常任委員

8 参加資格

(1) クライミングC級審判員認定研修

① クライミング競技会の運営に参加経験のある者

② 選手経験のある者で、所属山岳連盟会長から推薦された者

(2) 運営研修

① 日体協公認指導者

② スポーツクライミング競技指導者で、所属山岳連盟会長から推薦された者

(3) 競技運営員認定研修

① 所属山岳連盟会長から推薦された者

② スポーツクライミング競技運営に興味がある者

9 カリキュラム（開催日数は主管岳連に委ねます）

(1) 日山協公認クライミングC級審判員認定研修 (10.5時間)

・オリエンテーション

0.5時間

・国際競技規則

9時間

・クライミング競技運営に必要な事項

・筆記試験と回答説明	1 時間
(2) - 1 運営研修 (指導者育成研修)	(8 時間)
・オリエンテーション	0.5 時間
・「フェアプレー」指導者として求められること	3 時間
・「2020 東京五輪」に向けた取組み	2 時間
・日山協、日体協、JOC 等関連情報・意見交換等	2.5 時間
・討議とまとめ	1 時間
(2) - 2 運営研修 (競技運営、指導者研修)	(8 時間)
・オリエンテーション	0.5 時間
・平成 28 年度岩手国体報告	1 時間
・岩手国体からの競技規則等変更点	1 時間
・山岳競技規則集の内容確認	1.5 時間
・日山協、日体協関係等報告・意見交換	3 時間
・討議とまとめ	1 時間
(3) 競技運営員認定研修	(5 時間)
・オリエンテーション	0.5 時間
・平成 28 年度岩手国体報告	2 時間
・日体協、日山協と国体山岳競技規則説明	2 時間
・討議とまとめ	0.5 時間

1 0 参加費 2,000 円

* 競技運営研修、競技運営員認定研修、C 級審判員認定研修とも国体山岳規則集
(平成 27 年 5 月改訂版) 代 1,000 円 ; 消費税が別途必要です。

1 1 申込先

別紙申込書に必要事項を記入の上、平成 28 年〇月〇日 (〇) までに下記へ郵送・FAX あるいはメールでお送りください。

〇〇県山岳連盟 〇〇 〇〇

〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇〇〇

TEL : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇 FAX : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

E-mail : 〇〇〇〇@〇〇〇〇

1 2 内容の問合わせ先

〇〇県山岳連盟 理事長 〇〇 〇〇

TEL : 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

平成28年度 競技部ブロック別研修会参加申込書

氏名（フリガナ）	所属岳連名：（ ）（都・道・府・県）山岳連盟（協会） 所属山岳会名：（ ）
生年月日：（昭和・平成） 年 月 日	日本体育協会公認指導員資格番号（ ） 日本山岳協会公認審判員資格番号（ ）
郵便番号： — 住所：	電話番号（FAX）： E-Mail：
参加区分（○で囲む）： (1) 競技運営研修 (2) 競技運営員認定研修 (3) 日山協公認クライミングC級審判員認定研修	
岳連（協会）内の役職名：	
国体（本国体、ブロック大会）、クライミング競技会参加歴（選手、監督、審判員、役員等） ・選手： ・監督： ・審判員/役員：	
上記の者が参加することを推薦します <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">_____（都・道・府・県）山岳連盟（協会）会長 _____ 印</p>	